

令和5年度
栗原市議会
議会報告会報告書

令和5年12月
栗原市議会

～ 目 次 ～

1	令和5年度議会報告会の実施状況	1
2	令和5年度議会報告会における意見・要望事項	
(1)	〔地区別、委員会別〕質問項目一覧	2
(2)	栗原市議会所管	3
(3)	総務常任委員会所管	5
(4)	産業建設常任委員会所管	9
(5)	文教民生常任委員会所管	14
(6)	指定廃棄物の最終処分等に関する調査特別委員会所管	17
(7)	議会報告会運営調査特別委員会所管	18

栗原市議会議会報告会 班別実施状況

班	地区	月日	時間	会場	出席者		欠席者	事務局	参加者数(人)		
									男性	女性	計
1班	高清水	11月6日	18:30 ～ 19:30	高清水総合支所 (ホール)	佐藤久義	佐藤 勇		中村純子	8	3	11
					三塚 東	阿部貞光					
					佐藤 悟	尾形勝通					
	築館	11月8日	18:30 ～ 20:00	市民活動支援センター (研修室)	佐藤久義	佐藤 勇		今野ゆり	7		7
					三塚 東	阿部貞光					
					佐藤 悟	尾形勝通					
鶯沢	11月13日	18:30 ～ 19:50	鶯沢振興センター (研修室)	佐藤久義	三塚 東	佐藤 勇	細川勇人	8		8	
				阿部貞光	佐藤 悟						
				尾形勝通							
2班	栗駒	11月6日	18:30 ～ 20:00	栗駒総合支所 (大会議室)	高橋義雄	小野久一		佐々木章	16	2	18
					相馬勝義	高橋 将					
					佐藤千昭	高橋 涉					
	花山	11月8日	18:30 ～ 20:00	花山石楠花センター (集団指導室)	高橋義雄	小野久一		細川勇人	10	1	11
					相馬勝義	高橋 将					
					佐藤千昭	高橋 涉					
志波姫	11月13日	18:30 ～ 20:00	この花さくや姫プラザ (健康指導室)	高橋義雄	小野久一		白鳥裕香	8		8	
				相馬勝義	高橋 将						
				佐藤千昭	高橋 涉						
3班	金成	11月6日	18:30 ～ 20:10	金成総合支所 (101・102研修室)	鹿野芳幸	菊地広志		細川勇人	8		8
					菅原麻紀	三浦善浩					
					菅原勇喜	濁沼一孝					
	若柳	11月8日	18:30 ～ 20:15	若柳総合文化センター (ドリームパル) (小ホール)	鹿野芳幸	菊地広志		國井 浩	11	2	13
					菅原麻紀	三浦善浩					
					菅原勇喜	濁沼一孝					
4班	一迫	11月6日	18:30 ～ 20:00	一迫総合支所 (会議室)	佐々木嘉郎	高橋勝男		高橋優斗	7		7
					佐藤文男	石川正運					
					五十嵐勇						
	瀬峰	11月8日	18:30 ～ 20:00	瀬峰総合支所 (会議室)	佐々木嘉郎	高橋勝男		高橋優斗	6	1	7
					佐藤文男	石川正運					
					五十嵐勇						
参加者数計								89	9	98	

令和5年度 栗原市議会議会報告会 質問項目一覧

(単位:件)

委員会	築館	若柳	栗駒	高清水	一迫	瀬峰	鶯沢	金成	志波姫	花山	計
議会	1		1	1	1	3		4	3		14
総務常任委	4	6	5		3	3	1	1	3	2	28
産業建設常任委	3	2	5		1	4	4	3	7	5	34
文教民生常任委	1	1	4	2	5	2	2	3	1	1	22
指定廃特別委	3	1			1			1		1	7
報告会特別委					1						1
計	12	10	15	3	12	12	7	12	14	9	106

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

1 議会関係 14件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	①市の議員定数は24人である。しかし、多賀城市や富谷市では、人口5.5万人から6.2万人で、議員定数はどちらも18人である。議員定数の削減は考えているのか。 ②また、2年後には改選も控えている。早急に特別委員会を設置して議員定数のあり方を調査すべきである。	①人口の減少とともに議員定数の削減は考えていかなければならないと考える。現議長のもとで、削減について議論がはじまると思う。 ②議員の定数のみならず、議会改革全般にわたる特別委員会の設置をすべきとの声を伝えたい。	築館
2	地域の金融機関である仙北信用組が11月に無くなる。七十七銀行も来年4月には無くなる見込みである。地域から金融機関がなくならないように働きかけをしてもらいたい。	本日、栗駒鷺沢商工会から市長と議長に要望書を受け取った。栗駒地区のみなさんも一緒になって要望活動してもらえれば力になる。金融機関がなくなるのは大きなことなので地元のカも借りながら協力してまいりたい。	栗駒
3	議会活動の姿が見えるすばらしい報告会である。議会の傍聴にもよく行くが、一般質問も非常に活発で、議員の提言、指導助言が行政運営にも良い影響を及ぼしていると評価したい。 しかし、行政に未だ地域格差が有ると感じている。例えば、高清水には公民館がない。総合支所が公民館の役割を果たすとして建設されたが、総合支所は行政庁舎と言われている。合併当初から1地区1公民館の原則があったので「生涯学習館」が公民館として位置づけられてはいるが、その役割を果たしていない。旧中学校の体育館を含めて公民館の建設について議会で取り組むよう望む。また、教育委員を含む各種委員会の選任にあたっては、市内、均衡を図って登用するよう議会からの提言を期待する。	・高清水地区の課題として問題意識を共有できる。総合支所及び生涯学習館は、公民館としての名ばかりの代替えであり、公民館機能を果たしていないと思われる。よって地域間格差があるとの住民感情を理解できる。合併当初の合意にあった1地区1公民館の原則を崩さぬよう、教育部局、市長部局に働きかけていきたいと思う。人材登用も同様だ。 ・岩手・宮城内陸地震以降、高清水地区民から公民館の建て替えの要望書が提出された。総合支所に公民館機能を持たせた当総合支所が建設されたと思っている。また、住民の合意も得られたと思っていたが。	高清水
4	各常任委員会の調査項目が示されているが、なぜこの項目にしたのか。	直近の活動を報告している。調査項目については、委員会で決めている。調査項目について、要望があれば伺いたい。	一迫
5	子供医療費の無償化は、強く進めてほしい。	これからも頑張っていく。	瀬峰
6	昨年の議会報告会で、水害から守る特別委員会の設置を求めているが、どうなっているのか。	特別委員会はできていないが、今後も検討したい。	瀬峰
7	①河川管理は県対応になっているが、議会でも働きかけてほしい。 ②迫川治水期成同盟の県への要望書の中には、小山田水系の要望が入っていない、議会でも協議してほしい。	①・②水害で苦しんできた地域の方々の声を聴かせて頂いた。要望として受け止め議員間で協議したい。	瀬峰
8	全国的にYouTubeで市議会の事が取り上げられているが、栗原市ではYouTubeの活用はやらないのか。	YouTubeに関しては、まだ栗原市議会では議論にはなっていない。デジタル化については栗原市議会でも11月に各議員にタブレット端末が貸与される。	金成
9	再来年には市議会議員選挙があるが、栗原市議会では議員定数の削減の件は考えているのか。宮城県で市制のうち20名以上の議員が居るのは何市あるのか。それと比較して栗原市の議員定数は多くはないか。議員定数を20人に減らせば年間に1億円程の削減になる。自分達の身を切って市の財源を確保するのも方法だ。	会派毎には議員定数の件は話をしているようだ。議会運営委員会や議員全員協議会の中では議員定数の話は出ていない。他の市町村のように人口や面積、そのような物を加味し、現在の定数は24名だが、このままでいくのか2名を減らすか4名を減らすか、その辺りの話は議会ではまだ話をしていない。	金成

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
10	市議会による意見書(要望書)の提出活動とあるが、順番が逆では無いか？学校給食の無償化を先に県に求めて、それから市で無償化するのが順番では無いか。無償化事業は大変良い事だが、2億何千万も掛かる事業なので要望が先では無かったのか。	3月10日に意見書を可決。去年の6月議会で国に対して学校給食費の無償化を求める意見書を全会一致で可決送付した。本来なら国でやるべき施策だ。市長の選挙公約だったので3月議会の前に当局から説明があった。財源については先程説明した通りだ。良い事だが栗原市単独での予算措置になるので、県に対しても応分の財政支援を求めるべきと言う事で意見書を可決して行動したと言うのが経過だ。本来なら国がやるべき仕事だ。物価高騰のおり、市長も議会も限られた財源の中で、「暮らしたい栗原」とのスローガンになっているが、その一つの実現と言う事で学校給食無償化を行った。	金成
11	調査も職員からの聞き取りだけでは無く、自分の足で調べたら良いのではないか。	色々な意見を頂いたが当局に伝え、議会としても今後頑張って対応して行く。	金成
12	前回(昨年)の議会報告会で一迫で質問した内容、視察研修の報告書を出すようになってきているが、市民は年度末にしかわからない。視察内容をSNSアップする、しないは箱口令(かんこうれい)などはあるのか。市民が誰がどこに行ったということがわかるようにできないか。	箱口令(かんこうれい)は行っていない。視察の報告書に関しては必ず提出されている。会派の分はWEB上で公開されていて、常任委員会分は議会だよりでお伝えしている。	志波姫
13	バクサイという掲示板があり、さまざまなことが書かれている。火のないところに煙は立たないというが、ただの噂話と捉えるかはお任せするが、議員に対してのいろんな話が掲示板に書いてある。本当のことであれば問題であるし、嘘の場合は書き込んだ人間を特定するという話となる。議長も機会があったら見てほしい。	書き込みの件があるように聞かすが、書かれていることが全てではない。	志波姫
14	議員は市民の意見聴取が必要だと思うが、誰に言ったらいいかわからない内容もある。身近な議員へ意見したらいいのでしょうか、議員側から市民の声を吸い上げるようにしてほしい。議会報告会は議会の報告で市民との意見交換会ではないと思っている。	議員活動しながら意見を集め、良い栗原を作っていくのが議員だと思っている。	志波姫

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

2 総務常任委員会所管 28件

1 総務部関係 9件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	デジタル化によって、市職員の負担が軽くなっているとしている。負担が軽くなったからとして、職員を減らさないでほしい。	デジタル化(RPAなど)の導入により、時間の削減効果が出ている。令和3年度は122時間、令和4年度は702時間。また、AI議事録システムの導入により、令和4年度は45時間の削減となっている。削減された時間を市民相談などの市民サービスの向上につなげ、また、職員の「政策立案」に集中することができる効果もあるとしている。よって、同感である。	築館
2	交通安全運動の期間中にも関わらず、課長補佐級の市職員による飲酒運転の事案があった。依願退職したが、厳正な処分をすべきではないか。市側に伝えてほしい。	市長部局の案件なので、市側に伝えたい。	築館
3	議員で相談して欲しい、市全体、今や全国的な事だが今回の宮城県議会議員選挙の投票率は50%を割った。かつてない投票率だ。福祉施設の理事をやっているが、大きな病院などは指定管理者制度で、病院内でも投票が出来るようになってきている。老人ホームや福祉施設では指定管理者制度を受けていないので投票が出来ない。入居している人はおそらく投票には行っていないと思う。そこで栗原市のケアハウスやショートステイ、福祉施設などに入居している人に、どのようにして選挙で投票して貰うか。全国的な問題だが、福祉施設に入居している人たちの投票制度を、栗原市議会としても考えて貰いたい。一つの大きな問題だ。回答は要らないが議会として考えて貰いたい。	ケアハウスやショートステイ、福祉施設で選挙の投票を行うには、色々な法律や条令が有ると思われるので、選挙管理委員会に今回の質問内容を話し、後日回答を頂きたいと思う。選挙管理委員会に今回の意見についての、方向性の確認をしたいと思う。	若柳
4	国民健康保険が大幅に値上がりした。議員は市民の代表だ、何処に目線を充てて議会を運営するのか、もう一回皆で話し合っ欲しい。物価高騰の時期に健康保険の値上げとか市民は困窮する。目線は市民でどのようにしたら暮らし易い栗原市になるか皆さんで考えて欲しい。市民に結果を知らせて欲しい。	国保税の値上げに関しては、平成30年頃は基金的に余裕があったので値上げせずに済んだが、基金が枯渇したので皆さんに負担いただかないと駄目になった。値上げしないと県に収める国保税が足りなくなってしまう。議会は市民の方を向いて考える事は重々に理解している。宮城県全体で国保を運営しているので栗原だけ納めない訳にはいかない。痛みを伴う値上げだったが理解をして欲しい。物価高騰対策や低所得世帯への対応は、現在国で議論している最中なので、もうしばらくお待ち願いたい。	若柳
5	防災無線が聞き取り難い。特に女性の声が聞き取り難い。最後しか聞こえず内容が分からない。音量を上げて繰り返し放送するか、聞き取りやすいようにして欲しい。	この件は当局に伝える。屋内では聞き取りにくいとの話は他にもある。聞き取り易くする方法があるのか、その辺も含めて当局に伝える。今の女性の音声はAI音声だと思うので聞き取り難いのかも知れない。	若柳
6	廃校の解体計画の説明を地元に対して具体的に持ってほしい。行政が方向性を決めると一方的に動いていく印象を受けている。	執行機関の動きに関して要請していく。	栗駒
7	太陽光発電をやりたいという事業者が、土地を購入しているが、取り付け道路もない個所もある。外国人が買っているのではないか。	地域で起きている状況として、市当局に伝える。	一迫
8	①防災無線で、AI自動音声で流れることがあるが、聞き取りにくい。他の地域からはこのような声は出ていないか。 ②くまの出没情報は、職員の肉声なので聞き取りやすいが、AI自動音声は聞き取りづらい。	①スピーカーの向きによっては聞き取りにくいという声はある。 ②このような意見があった事を市当局に伝える。	瀬峰

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
9	身近な場所で防犯灯の撤去がなされた。これからが日が短くなり、必要な時期なのになぜ撤去なのか。また、どこまで減らすのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯灯の撤去後、再設置を期待していたが、未だに設置されていない。住民の不安の声もきいている。 ・防犯灯の撤去の報告はないし、本件については知らない。移設はあるが、撤去の話は聞いていないが。 ・議会の予算・決算では、新設の説明は受けるが、本件の防犯灯が、なぜ撤去されたのか原因が分からないので、市の回答を受けて報告したい。 	鶯沢

2 企画部関係 19件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	乗合デマンド交通からタクシー利用助成に替わる市の説明はあった。乗合デマンド交通よりタクシー利用助成は市民の得になるのか。	市の資料で削減額は示された。また、乗合デマンド交通は当初の計画より伸び悩み状態である。タクシーを利用した場合の一定の負担はあるものの、いつでも、だれでも、どこへも行ける便利な公共交通機関の一つになるのではないかと。また、市の財政負担も軽減され、持続可能な交通手段にもなるのではないかと。	築館
2	国は、福島第一原発で発生した「処理水」を海に放出している。しかし、「汚染水」と主張する団体に、市民活動センターを貸すことはできるのか。	市民活動支援センター内での掲示は確認できなかった。センターの貸し館業務はNPO法人なので、法人にまかせたい。しかし、注意喚起は必要ではないかと。	築館
3	公共交通の件だが、荒町にバスは通っていない。栗原市では免許返納者の数は何人いるのか。免許返納者は何処に行くにも運転免許が無く移動できないので、私が友達らを自家用車に乗せて色々な場所に移動している。そういう移動が厳しい方々が居るので何とかして欲しい。	乗り合いデマンド交通は使い勝手が悪いとの事で、タクシー助成に切り替えられないかやっているとところだ。タクシー助成の内容だが、自分の住む地域内はどこまで移動しても一台500円で済む。4人で利用すれば一人125円で利用できるようになる。利用券は各家庭一人につき8枚交付されるので人数×8枚になる。地域外は上限3,000円で、利用額の半額を補助するので6,000円までは自己負担3,000円で利用できる。このような制度を市当局は来年度から実施したいと考えている。また市民バスの運賃は一律100円だったが、大人は200円に、高校生までは100円のまま、未就学児童は無料。市民バスの利用人数が少ない所の路線等は減らす予定のようだ。免許の返納者の数は把握していないので、後日調べて明らかになったらお知らせする。	若柳
4	タクシー助成の説明会に行けなかったもので、内容を知りたいと思い総合支所に連絡したら市民協働課に繋いで頂いた。その際に、タクシー助成の内容が書いた物をお送りすると言われたが、高齢者や独居老人、運転免許返納者には、タクシー助成の説明は丁寧にしなないと、説明書を渡して終わりだけでは理解できないと思う。デジタルに追いつけない高齢者が多いので詳しく説明が欲しい。早く内容を知りたい方は市民協働課に連絡して、説明書を貰いながら聞いた方が良いと思う。	お話があった件は、早速担当課に連絡してどのようにしたら良いか、私達にも分からないので確認しながら対応したいと思う。	若柳
5	くりこま高原駅の駐車場の件。結果はどうだったのか。	くりこま高原駅の駐車場の件。当局の有料化や値上げの案は総務常任委員会で否決し、議員全員で反対した。当初180万円の赤字になるとの事だったが、管理機器を最新型に更新して、値上げをしなくても493万円の黒字になったので議会のチェック機能は果たしたと思う。	若柳

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
6	chatGPTなども出始めていて、デジタル化ということも自分でも考えてみたい。使い方は国が決めるのか、県で決めるのか規則のようなものについて聞いてみたい。	chatGPTは今後も進化していくものと捉えている。より精度が増して出来るが増えていくことだろう。行政の利用については、導入していく方向の話は聞くがルール決めはこれからという段階。総務常任委員会で香川に視察に行った際に、すでに導入している自治体があったが、そちらでは成果物の検証は人が行うということであった。デジタルの導入により、本来人が行うべき業務に注力できるようになると捉えている。	栗駒
7	ハッカーやデータの持ち出しは必ず課題となる。対策をしっかりとしないと情報漏洩となる。便利の反面、不安点がある。	ハッキングやセキュリティに関しては重要な内容である。今後デジタル化を進めていく上では、機械的にセキュリティを強化してもヒューマンエラーで防げない場合も考えられる。データの暗号化や、不正持ち出しなど無いように行政も踏まえて進めていくと捉えている。	栗駒
8	デジタル化に関してハッカーは予想を超えてくるのでしっかりとセキュリティ対策してほしい。	要望として承る。	栗駒
9	行政に聞きたい内容もある。行政と市民が意見交換できる場所を作ってほしい。	要望として承る。	栗駒
10	栗原市のデジタル化に関連して伺う。導入による利便性の向上などについては言われているが、セキュリティなどのリスクの部分や今後の課題についてどう考えているのか。	市のデジタル化はこれから進められていくので、その中で検討していく。先進地調査をした、三豊市では、死亡届をデジタル化することによって手続き時間の短縮を図っていた。	一迫
11	ふるさと納税について、市長は積極的に進めているのか。	市の財源確保という観点から、市長も力を入れている。	一迫
12	地域公共交通に関する会議に参加したが、瀬峰から高清水に行く時は地区外になると思うが、11月からJAの金融がなくなり、高清水に統合され大変である。	来年4月からの予定では、地区内は一律500円、地区外は上限3,000円で、2分の1補助になる仮に7,000円の場合は、自己負担が4,000円になる。	瀬峰
13	タクシー助成では、市内から市外に出る場合や、市外から市内に入る場合は補助の対象になるのか。	市外は、補助の対象外と思うが、市当局に確認する。	瀬峰
14	地域公共交通に関する調査の件で、金成でも10月26日に説明を受けた。金成には病院が二つしかないのので、他地区の病院に行く事になると負担が大きい。市から市民バスの有壁駅の利用者が少ないとの事で廃止したいとの話があったが、萩野診療所に行く場合はどの様にして行けばよいのか。タクシーで行くのか。市民バスの運賃が100円から200円に値上げとの事だがその辺を聞きたい。	公共交通については若柳でも同じような説明があった。利用人数が少ない停留所は廃止を考えているとの事だが、市民からは「地域では大事な停留所」との発言があり、当局は廃止に関して十分に地域の方と事前説明と協議をするとの事だ。運賃体系に関しては色々と考えているようだ。他地区へのタクシー利用については上限が3,000円で二分の一の助成になる予定だ。金成地区の病院の地域問題については、報告会でこの様なお話が出たと当局に繋いでおく。	金成
15	広域路線の値上げの話があると思うがいつからか？	方向性として金額を上げる話は聞いている。年度切り替え時になるのではと予想されるが、時期についてはまだ示されていない。	志波姫
16	学力の高い進学先を望む背景があり、大崎の学校に通いたい子が多い背景がある。通学のバスが混雑することを避けたいという理由で大崎の学校を断念しようかという親子もいたようだ。混雑が起きないように、バス会社・大崎市・栗原市の方で話合っって良い方向にいかないものか。	市民協働課に確認した内容では、通学時にバスの増便を行っているようだ。実際の利用数とバスの乗客定員数では超過していない状態。通学時にバスが混んでいたため乗れないという話は実際あったようだ。新入学生などがバスにどの程度詰めて乗れるのかという部分が分からなかったことがあったため乗り方について生徒側に説明があったようだ。あわせてコロナの密を避けたい部分なども影響しているだろう。	志波姫
17	昔は結婚の後押しに仲人制度があった。現代型の仲人制度を考えてほしい。	意見として承る。	志波姫

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
18	<p>花山ネットワークで令和5年2月にアンケート調査を行い回収率は77,4%。H26年にも同様に行い83,4%であった。R5。57,3%の高齢化率となっている。アンケートでは地域の医療体制への不安と、買い物など日常生活の不便さがポイントが上がっている。移動市長室でも意見したが、花山から中央病院へ行った際に公共交通では非常に時間がかかる。地域交通の見直しの中で、病院利用の方の昼食の場所なども配慮してほしい。医療を利用するのにタクシー半額助成といっても高額になってくるだろう。</p>	<p>・地域公共交通の見直しをすすめている。議会としては地域の人が使いやすいような考えで行っている。総務常任委員会の調査で財政やバリアが増えていく地域の課題がある。タクシー助成は花山ネットワークのデマンド交通と相乗効果になるような内容で今後、進めたい。</p> <p>・花山ネットワークの皆さんのアンケートには敬意を表す。栗駒でも一迫でもこれからの課題となるだろう。花山地区の場合はデマンドがあるが、どういう地域公共交通良いのかということも今後考えていく必要がある。</p>	花山
19	<p>空家片付け隊の片付けたところに、東京から二十七人きている。さらに、10日の金曜日に限界集落の番組があり花山が映るので見てほしい。</p>	<p>意見として承る。</p>	花山

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

3 産業建設常任委員会所管 34件

1 農林振興部関係(農業委員会を含む。) 13件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	市内の農地、約45%が減反している。減反していても、農業振興地域の網がかかっている。また、かかっていない農地もある。現状調査のうえ、農地を見直し、解除してはどうか。議会でも議論してほしい。	農業振興地域は、農地の乱開発を防止し、農業の振興を促進するためにある。しかし、解除は可能なので申請してほしい。 議会では、見直しや解除すべきとの判断はできない。よって、農業委員会と協議してほしい。	築館
2	産業建設委員会の調査内容があり、作付け超過の話があるが、田んぼの引き受け手がいないなど一歩踏み込んだ調査が必要と思う。栗原市の特徴を掴むなどそういった踏み込んだ調査が必要ではないか。	要望として承る。	栗駒
3	①イノシシも汚染されている。大崎市ではジビエを進めているが、栗原市はどうなっているのか。 ②栗原市のコメ政策はどうなっているのか。	①現在は、イノシシを捕獲し、埋めているが、作業が大変という事で、鶯沢に減容化施設を作り対応するので、市場には出ることはない。 ②後継者対策などの課題もある。これという答えは見いだせない状況である。	一迫
4	議会(産業建設常任委員会)では、主食用米の需給見直しなどを調査しているようだが、現在、円安で輸出が有利だ。栗原市の農政としても、米の輸出を拡大してはどうか。	これまでも取り組んできましたが、令和4年度からは市内の農業者が大手法人と連携して米の輸出に取り組んでいる。なお、先発の登米市では、コロナ禍にあっても輸出量が増えていると聞く。民間の事業者との連携がカギではないか。	鶯沢
5	有害獣(イノシシ)の処理施設が、袋の旧浄化センターに設置予定であるが、周辺の方々が「七ヶ宿」の施設を視察した結果、悪臭がひどく、住家に近い袋地区は不適地あり、人家のない山間部に建設してほしいとの声がある。	・設置予定の施設は有害鳥獣減容化処理施設であるが、市は他市町の処分場を視察し、臭気までは確認していない。何らかの方法で本件を報告する。 ・市は9月29日に説明会を実施し6人が参加。不参加者には、区長が説明内容を伝え、周辺住民から了解を得たようだ。七ヶ宿の視察では、市の導入予定の処理機と同様で、脱臭装置を備えているという。鳥獣駆除実施隊の方が説明会で、処分場の建設を強く要望していたので、住民の皆さんの御理解が必要と思われる。 ・1週間に5～6頭処理する。悪臭対策を十分にすべきと考えている。	鶯沢
6	栗原市の基幹作物である米の消費は落ち込む一方で、米作農家は疲弊するばかりだ。しかし、大崎市などでは子実作物に力を入れ、トウモロコシに集団転作している。市も新たな作物への模索が必要ではないか。	・議会としても、さまざまな提言をしているが、行政だけでなく、農業者・JAとの連携が必要だ。中山間地などでの適地適作が求められている。また、販路を確保することが重要である。 ・本年、一人の農業者として「カゴメ」とトマトの契約栽培の実証を試みた。50a以上で、10a当たり19万円の売上になると試算されており、市の特産品になるよう市当局にも普及するよう勧めている。	鶯沢
7	令和5年産米の作付け状況に関する件で、水田活用助成金が2～3年前から変な方向になっている。畑地化を進めて助成金を無くそうとしている。水張りルールで5年間に1ヶ月間は田んぼに水を張らないと助成金は打ち切り、それに関して我々は水張りルールも知らなかった。この制度はおかしく良くない制度なので栗原市議会としても国に強く反対して欲しい。	国の畑地化の促進事業は、6月現在で米の作付面積が295ha超過しているの、畑地化して他の高収益作物を作り収益を上げて、稲作の作付面積を減らして欲しいと言う事業だ。5年間に一度も水を張らない田んぼは交付対象ではない。水稻の作付面積を減らせと言っておき、色々な条件を出し5年間に一度も稲作をしないと交付金の対象にはならないと言う事で真逆の事業だと思うので担当部局にも申し入れを行う。	金成

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
8	田んぼの水張りの件。3月に各地区に説明があり良い事だと感じた。今年水張りを行おうとして、10月頃に金成の営農センターに行き話をしたら、水張りは有って無いようなものと言われた。まだ国では更に検討中との事だ。国の制度の内容が揺れ動いていて話にならない。しっかりとした国の方針を出すように、市としても動いても良いのではないか。宮城県は何もしていない。農業新聞を購読して制度政策の内容を確認した方が良い。	農業新聞は購読していないので内容は詳しく把握はしていない。今日の説明の分は令和3年12月22日に参議院の農林水産委員会で、当時の金子大臣が答弁した内容を基に説明している。それ以降の制度変更については把握していない。この件は持ち帰り市と議会、委員会の方でも検討し県や国に働き掛けるように努力する。	金成
9	少子化が進んだ先を考えると学校数が市内に1校や2校でよくなる。高校も無くなる未来が見える。大学に入った子供たちは、ほとんど地域に戻ってこない現状があり、これで良い状態だとは思えない。どうしたらここに残ってもらえるか考えている。そこで、この地に農業のディズニーランドを作ってはどうかと考えている。場所としては栗駒山、伊豆沼、蓬田棚田が観光客を寄せながら収入を得られると思う。個人的には伊豆沼のあたりにそういうものを設置したいと考えている。進めていく上で、市長や議員だけでなく市民全体がつながって、みんなで意見を出してやっていく必要があると思う。	意見として承る。	志波姫
10	熊の被害が多い。熊の駆除に関しては県の管轄になっている。県から駆除頭数の枠をもらうなどで市の裁量で熊の罠設置ができないか。川口でも熊の目撃情報があったが、すぐに罠は設置してくれない。市の職員は住民と県の板挟みになっているようだ。市の裁量で罠設置などをできるようにできないものか。	要望として承る。	志波姫
11	熊の出没が多くなっている。洪柿にも寄ってきている。近隣でも出没した際に市に連絡を入れるなど行っているようだ。熊を見かけた際にどのように行動したら良いか立ち止まってしまう現状も聞く。どこに連絡を入れたらよいかなど対応方法など周知してもらいたい。	熊を見かけたらば総合支所に報告するようにしてほしい。突然、出会った際には目を離さずに後退りが良いでしょう。熊を寄せ付けないためには、食べ物隠すなど必要となる。熊については県の許可が必要となっており、市ですぐに設置できない部分は苦慮している。	花山
12	熊が出た場所に柿の木があったので、柿を取るように地権者に伝えた。空家の多い地域でもあり、柿が放置されている状況もある。区長に相談することも考えている。	熊・イノシシなどの鳥獣被害の根本原因は、国で農業や林業をしっかりと対応をしていく必要があると考える。熊は許可を得ないと屠殺(とさつ)できないということもある。農村の実態を国や県に知らせて、ジビエなど活用するなど議会でも訴える必要があると思った。甘柿も取らない時代になってきたため、皆さんのご意見聞きながら対応していきたい。	花山
13	山のどんぐりなどが不作のようだ。どういう理由で不作だったのか調べるのも良いのではないか。例えば、栗や桃などは熊もイノシシも食べる。そういった樹を山に植えるということも良いのではないか。猟友会団体ごとにナワバリ意識が存在するようだが、地域を超えて駆除できるようにした方がいい。	熊を最近見かけたが、逃げるということもなかった。ずいぶん人に慣れているようだ、気をつけてほしい。山に餌があれば里には来ない。材木になる栗などが伐採されていることも餌場を無くす一因。山に餌場を設けるといい手かと思う。	花山

2 商工観光部関係 16件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	岩手・宮城内陸地震により、栗駒のオートキャンプ場が崩壊してしまった。近年、キャンパー人口が多くなっており、市はキャンプ場の建設予定地の現地を調査したようだ。事業の採算性、継続性はもちろんだが、魅力的なキャンプ場をつくるには、差別化が必要だろう。時間をかけて、より良いキャンプ場をつくってほしいと思う。また、是非とも民間の活用をしてほしい。	議会には、事業に対する賛否はある。キャンプの運営方法を静岡県に視察してきた。民間が無料で指定管理者となっており、キャンパーのニーズを適確に受け評価も良い。また、相乗効果も出ている。行政主導ではなく、民間の活力で事業を展開することが望ましい。	築館

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
2	市が計画しているキャンプ場は、オートキャンプ場か。	キャンプ場の建設予定地を調査した結果、令和4年度に敷地の測量を終えている。しかし、具体的な計画は、まだ決まっていない。 なお、市はモニターキャンプを実施したようだ。	築館
3	県知事に意見書提出と言う事で、学校給食費無償化について。栗原市は福祉の面で素晴らしいと感じている。他地区では保険証が無いと診療を受けられない子供も居る。子供医療費の助成の拡充はこの問題も無くなるので特に素晴らしい。 議会で紙の商品券とデジタル商品券の話があったようだが、両方の良い点と悪い点は何か。	市では色々と試行錯誤しているが開発費が莫大に掛かるし、デジタル商品券はスマートフォンが無いと利用できない。高齢者の方は対応が難しいと思われる。デジタル商品券は使う方も店舗の方にも機器を設置しないといけないのでコストが掛かる、暫くは紙の商品券での発行だと思う。	若柳
4	キャンプ場に関して、耕英地区に新しく出来るのは嬉しいと思う。鶯沢の金田森公園のキャンプ場にはかなりのキャンパーが居た、また花山のキャンプ場にもかなりのキャンパーが来ていた。今年から金田森キャンプ場の利用が出来なくなった。それに伴い花山のキャンパーも減った。県内外からキャンパーを誘客すれば良いと思うのだが、何故にキャンプ場が利用できなくなったのか。	鶯沢の金田森公園でキャンプが出来ない件は、私達も当局からは何も聞いていなかったのが初耳だ。現にソロキャンプの方も見かけているし、芋煮会等煮炊きして楽しんでいる光景を見たので。日中の利用は可能なようなのでデイキャンプは出来ると思う。夜間の利用が出来ないようだ。この件の詳細は担当部局に確認したいと思う。耕英地区のキャンプ場については測量が終わった段階だ。作って良いか悪いか、当局と議会で話し合っている段階だ。市で作って市で経営する公設公営化では黒字にはできないので、キャンプ事業に特化した民間業者を見つけて提携して、企画や設計の段階から組んで、公設民営化で取り組むべきで、場所についても通年利用ができる場所が良いと提案している。再確認しながら当局に今回の意見を伝えたいと思う。	若柳
5	去年の1月28日に耕英地区の区長と観光協会の会長含め8名で、オートキャンプ場の再開要望書を市長に出した。今年の夏には地区の説明会では予想に反し進んでいなかった。どのようなスケジュール予定か。	具体的なスケジュールはまだ決まっていない。予定場所から道路まで23mの落差があるなど検討が必要な部分がある。キャンプ場の内容もこれから検討されるとのこと。委員会としてはキャンピングカーのオートサイトが良いような調査もしたが、詳細はこれから決まっていく。	栗駒
6	車種によってはキャンプ場へのルートを整備しなくてはならないと思う。	大型バスのすれ違いが困難であるということを知っている。道路を広げてほしいという声はある。県道の工事となるが、崖などものあり通常より難しい状況もある。キャンパーに嫌われない道路整備が必要である。	栗駒
7	風土館の利用方法について、非常に良い建物なので有効に活用してほしい。	要望として承る。	栗駒
8	キャンプ場は栗駒だけか、高清水はどうなっているのか。	現時点での、キャンプ場建設計画は、栗駒の山脈ハウス周辺である。高清水の計画は今のところはない。	瀬峰
9	栗駒のキャンプ場に行くまでの道路整備は考えているのか。	一般質問でも出ているが、意見があった事を市当局に伝えていく。	瀬峰
10	計画されているキャンプ場の予算は幾らなのか、また採算性はどの様になっているのか。	キャンプ場については予定地の測量が済んだばかりでこの先の見通しは立っていない。市の単独事業では失敗すると思うし今の予定地が良いのか、他の地域が良いのか、公設民営化でも、計画段階から民間事業者を巻き込んでの事業展開が望ましいと提言した。市では現在、協力してくれる提携先業者を探している段階だ。	金成

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
11	キャンプ場の調査で今後の見通しを聞きたい。令和4年に測量を行ったとのことだが、今後のスケジュールなど見通しが分かれば聞きたい。	・現地調査を行ったところ落差が23mほどあるような部分もあった。委員会としては、その点が危険を感じた。場所の選定は執行部で行うが、12月に常任委員会で取り上げる予定である。時期は確定していない。 ・予定地に落差があるということは委員会の意見として出ている。キャンプ場までの道路が問題ないかも課題として出ている。市として拙速には進めないということになっている。	志波姫
12	行楽シーズンだと、観光客が多くなり混雑がある。観光のルートとして、くりこま築館線以外に、荒砥沢方面からの道路なども充実させ滞らない流れを作っても良いのかと思う。除雪の関係で、荒砥沢の方面は4月にならないと除雪が進まない、春の観光に来る人がUターンするということもあった。早い時期に荒戸沢線が開通するように考えてもらいたい。	円滑な道路の手段として一方通行化の方法もあるのだが、住民の利便性部分でも配慮が必要な部分がある。荒砥沢線の除雪に関しては要望があったことを執行部に提言してまいりたい。	志波姫
13	栗駒山の秋の観光シーズンは非常に人が来る。現状はシャトルバスでの輸送を行なっているが、イワカガミ平をロータリー化すれば、秋シーズンにシャトルバスを出さなくて良いのではと思う。難しさはあると思うが知恵を出してロータリー化した方が良いと思う。	・方法としてロータリーにするなどで、どの程度緩和されるかいろんな方面から検討が必要だ。いろいろな考え方で渋滞緩和を図るように訴えていく。 ・国定公園ということでの難しいところもあったと考えるが、県の関わりの部分もあるだろうと思う。後ほど回答したい。	志波姫
14	陸前高田に県主体のキャンプ場ができたようだ。栗原市の方でもキャンプ場の設置に県と一緒にキャンプ場設置ができないか？ 別件として、ホリニシのスパイスのご当地企画の打診が栗原市にあったようだが、これは実施されなかったようで登米市にて実施されている。先見の明があるかどうかということになる。	陸前高田の件は新聞報道でもニュースで見っていた。県と一緒にできるかはこれから市と協議しながら聞いていかなければならない部分だと思う。産業建設常任委員会で伊豆のリキャンプという企業が運営しているキャンプ場の調査を行った。市と一緒に行っていった状態からリキャンプが市から独立して運営されるということであった。運営企業が独自に運営できるような方式でやってほしいと思うし、市長も同様の意見のようだ。	志波姫
15	高齢者の(安否を)確認しながら移動販売している。高齢者は満足しているが、若い人の購入者が不満を感じているようだ。	先日、移動販売車がスタートした。花山ネットワークを先進事例として対応したいという話も聞いている。合併してから花山の人口は減っているが、山間地の課題解決が栗原全体の課題解決につながる。事例を市の方にも提言していきたい。 市内の中でも花山は人口が著しく減っている。山間地を良くしないと栗原全体の改善はない。今後も事例を参考にして強く要望をしていく。	花山
16	うちの近隣にも熊が来ている。柿の木などを狙ってきているようだ。県に相談したが、柿の収穫を促された。県ではその時捕獲の許可が下りなかった。結論としては襲われないようにしないということだが、難しいですね。	意見として承る。	花山

3 建設部関係 5件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	軽部通りの舗装があるようだ。道路直近の方からは騒音の話がある。観光客目線だと喜ばれている。居住以外の車両禁止や、速度規制などの議論はされていないか。 道路ではなく公園という視点で車を通すところが違うと思う。できれば残してもらいたい。	道路の景観はきれいである。建設課に意見を伝える。マルコー跡地は所有者が複数いて難儀している。時間はかかるが前に進んでいる状況である。軽部のタイル道路に関しては、補修と除雪車の課題。障害者の方が歩きにくいなど課題が出てきた。補修を継続するのも難しいことがあり舗装にすることとなった。景観のメリットはあるが変更は難しいと思われる。	栗駒
2	①瀬峰駅前の水害対策を農地の基盤整備場が終わるまでに終わるよう働きかけてほしい。 ②線路ガード下の土砂撤去に向け頑張ってもらいたい。	①・②基盤整備事業までに終わらせるのは、難しいと思うが、しっかり取り組んでいこう市当局に伝える。	瀬峰

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
3	鉄橋を上げないと、堤防のかさ上げができない仕組みになっている。鉄橋の下流はかさ上げ工事が終了しているが、上流は、鉄橋の関係で手つかずのままである。鉄橋を上げるには、莫大な経費がかかる事から工事が止まっている。特別委員会を作って調査研究をしてほしい。	議員間で協議してみる。	瀬峰
4	今年は豪雨が少なく、迫川の災害はなかった。豪雨の災害の未然防止として、河川敷の支障木の撤去をしてほしいが。	・議会では、支障木の撤去を県や市に強く要望している。さらに河川に堆積した土砂の撤去なども常に要請している。 ・迫川等の河川管理者は県である。繰り返し要請していく。	鶯沢
5	国道4号バイパスの期成同盟会について知りたい。仙台の河川国土整備局に問い合わせるとバイパス開通が当初より遅れているとのことであった。早く、4号バイパスが開通するように要望してほしい。	会長は市長で、副会長は議長となる。今年度は2回の要望活動をしている。土地の測量が終わって、買収が始まり7年度頃に着工できるのではないかという見込みである。	志波姫

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

4 文教民生常任委員会所管 22件

1 市民生活部関係 3件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	去年の暮れに騒いだ、風力発電はその後どうなったか。 山形に風力発電で利益を上げて村の財政の足しにしているところもあるように聞く。景観だけの理由で反対ではなく、地元で電気を作ることも考える必要があるのではないか。以前に、市として企業に役員を出して進めてはどうか意見したこともある。	栗原・大崎の両市長が反対した後、風力発電は進んでいない状況である。 地域の人たちの反対もあった。200m超えの風車は道路の状況的に運べないなど条件をクリアしていないところがあった。その後の動きは見られない。	栗駒
2	マイナンバーカードのひも付き問題が言われているが、栗原市の状況はどうなっているのか教えてほしい。(要望)	要望として承る。	一迫
3	病気の原因はウイルスであり、ウイルスが増殖するには、3つの要因がある。「①身体を冷やす。」「②過労になる。」「③ストレスをためる。」これらの要因が自己免疫力の低下につながり病気になる。議会は、市民の命を守るために、このことを周知して欲しい。	議会報告会の「報告書」に記載したい。	鶯沢

2 教育部関係 19件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	市内の小中学校の統廃合で、校旗はどのようになっているのか。確認後は、報告してほしい。	小中学校の統廃合に伴い、校旗はそれぞれの小中学校の校長先生から教育長へ、そして市長に返還されている。市は、粗末には扱っていないはずである。後ほど、管理状況を確認したい。	築館
2	閉校した小・中学校所蔵品に関する調査で、管財課に管理を移管した上でピアノを売却したとあるが何台のピアノを幾ら位で売却したのか。大事な財産だと思うので知らせて欲しい。何台を売って幾らになったのか。そのお金はどこの収入に入ったのか。	ピアノの売却した台数は44台で、金額は総額で762万1,541円になる。ピアノを売却したお金は管財課に入る。	若柳
3	小中学校の軽トラが古い。例えば花山は若柳の大目小学校(西中では大岡のもの、築館は畑岡のものを使っている)のもので初年度登録から28年も経過したもので、天井から雨漏りがありガムテープで補修して使っている。登米市では17年度の合併時から毎年小中学校に1台ずつ軽トラが更新されていると聞く。エアコンも当然なく、ボロボロで錆びている。年に1台ずつ更新できないか要望したい。	要望として承る。	栗駒
4	城生野に作る予定の民俗資料館の内容について聞きたい。現状はどのような進捗か。	旧富野小学校に収集されているものがあるが、まだ整理段階で物が集まっている状況。 方向性はこれから決めていく段階。	栗駒
5	明治期の資料が教育委員会で収集したものが見当たらないと聞く。地元の歴史を伝える上では、その時代の資料が大事。個人所有のものもあるようで、どこかに収蔵しておくことで地域の歴史を保つ必要がある。東松島ではそういった資料のリストを作成して予算をかけないで後世に伝えるような事業を行っているようだ。岩ヶ崎の維新時代の資料は当時処分されたが、まだ個人で残っている部分もある。栗原市でも地域の歴史を残す取り組みをしてほしい。	議会でも町史編纂をするような提言をしたこともある。今後も提言して参る。	栗駒
6	本日の報告会で、国指定史跡「伊治城」を「イジジョウ」と読んだ。伊治城は「コレハリ」又は「コレハル」とも読まれているが、視聴覚に障害のある人達に「議会だより」の読み聞かせをしているが、議会としては「伊治城」をどう読むのか。	築館富野地区の活性化協議会では「コレハリの里」と題したイベントなど実施しているが、地区の歴史に詳しい方から「コレハリ」「コレハル」とも読むと聞いている。会場に居る文化財審議員の方から、県の遺跡登録には「イジジョウ」となっているとの説明があったように、「イジジョウ」と読んでいいのでは。	高清水

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
7	小・中学校の学校再編が行われた経過と現状の説明があったが、今後も、統廃合による学校の閉校はあるのか。	当初の学校再編計画では、小学校は各地区に1校としていたが、現状2校の地区もある。学校の統廃合の計画は、現在の所、一切聞いていないが、令和4年度、市の出生者数は204人となっていることを考えると、少子化の進行に伴って、将来的には小・中学校の再編計画は有りうると思われるが。	高清水
8	学校の所蔵品以外の書類関係・公簿等も保管し、活用してほしい。	統合した学校の一部は引き継がれている。また、資料等はデーター化を行い保管している。	一迫
9	公簿類や学校日誌は、学校の歴史を知るうえで大切という研究者もいるので、連携して保管してほしい。	持ち帰って、関係者と協議する。	一迫
10	閉校した金田小学校の跡地利用のアンケート調査が行われているが、市で、太陽光発電事業を行い、その収入の分、税金を下げてほしい。	学校の跡地利用については、教育施設、公共施設、地域活用の順で検討し、それでも活用がない場合は売却となっている。市の発電事業については意見として市当局に伝える。	一迫
11	①学校再編が行われてから10年以上たっている。そのような中、コロナ感染症対策では、密が問題になっているが、このような視点も含め学校再編の評価をすべきではないか。 ②金成の義務教育学校や幼保一体型施設の評価もすべきである。	①・②意見要望があったことを市当局に伝える。	一迫
12	学校給食無償化は良いが、地産地消で地域食材を使ってほしい。	コメは市内産100%になっている。野菜なども含め働きかけていく。	瀬峰
13	報告では、民俗資料館の調査報告が抜けているが、市内農家が持っている資料、農具などへの対応は。	旧富野小学校に、農具などは保管されている。同じようなものが多数あることからどれを残し保管するのか調査が必要である。	瀬峰
14	鶯沢地区には、城郭(館)の遺跡が3~4か所あるが、一部の土塁などが、重機で破壊の跡が見られる。県や市に働きかけるなど、文化財の保護に努め、今、城郭ブームだ。観光や地域の活性化につなげては。	貴重な意見をいただいた。要望に応えるべき検討したい。	鶯沢
15	旧石器時代から近世までの遺跡が市内で550カ所ほど確認されているとあるが、栗原には旧石器時代の遺跡はあるのか？何処にあるのか。	旧石器時代は3万年前から1万6千年前までを旧石器時代と言うそうだ。市内の主な遺跡は伊治城跡(築館)、大久保遺跡(一迫)、御駒堂遺跡(志波姫)、大穴山遺跡(花山)の4つが主な遺跡と言われている。因みに栗原市内に人が住み始めたのは今から約3万年前と考えられていると言う事で、当時の人が使った石器や石器を作る際の破片等が発掘調査によって見つかった。	金成
16	栗原市史の編纂について。この一年間でどのように進捗したのか。どのように変わったのか。栗原市議会の会議録を見ると栗原市史の編纂についての答弁は毎回検討する、取り組んでいる、計画を立てるとの連続だ。きちんと編纂していればもう発行出来ている。7年前の市長答弁で話した内容の町史編纂委員会は立ち上げたのか。文化財保護審議会の意見は聴取したのか。担当部署から編纂事業の計画書を早急に市民に公表して欲しい。編纂事業についての議題を教育委員会の会議で取り上げて欲しい。文教民生常任委員会で調査事件として設定する事は可能か。	詳細に色々なご意見、ご要望を頂いたが、ここで今、私達の中で答えられる内容では無い為、持ち帰り当局に伝え市民の皆さんに、出来るだけ早い時期に理解して頂ける様に、説明の機会なども含めて担当部局に要望する。	金成
17	金成の小中一貫校は良かったのか悪かったのか。良かったのなら、瀬峰と高清水の学校再編の時に小中一貫校にするべきでは無かったのか。もう少し面白い議会を作って皆の意見を聞け。	小中一貫校の評価については議員だけの評価では無く、市民の皆さんの評価もあるので簡単にここでの回答は出来ない。	金成

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
18	伊治城関係で非常に重要な出土品があったが、重要なものは多賀城に集約されてしまう。多賀城でなく、市内の出土品は栗原市内の施設などで見れるようにしてほしい。	要望として承る。	志波姫
19	花山で令和元年に6名出生したが花山幼稚園には1名入っている。平成30年に生まれた5名は花山幼稚園は3名、花山幼稚園には4名が在籍している状況。保育所が花山にないために、保育所を別地区で利用しており、そのまま幼稚園、小学校と別地区で利用する状況となっている。花山に保育所がないことが要因と考える。花山小学校は特任校となっているが、十分検討して統廃合など決める必要がある。特任校の取り組みなども進めてほしい。宮城県は不登校件数が多いので、花山の自然環境の中で勉強してもらうなど。議員のみなさんにもご理解いただきたい。	例えば私の住んでいる地域では55戸であるが、2件に3人の状況で少子化が進んでいる現実がある。少子化が続けば集落の消滅にもつながる。解決策が現段階であるものでもないが、改めて議会で解決に向けた取り組みを進めていきたい。これからもご意見をいただければありがたい。	花山

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

5 指定廃棄物の最終処分等に関する調査特別委員会所管 7件

1 市民生活部関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	薪ストーブの灰の調査を以前は市から調査に来ていたが、現在は来ていない。どういう状況か。	今は環境課に持ち込みでの対応となっている。市役所から遠方の地域であれば、総合支所への持ち込みにも対応ができるようだ。	花山

2 農林振興部関係 6件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	数年前に堆肥化処理施設の候補地が10数か所あると聞いていた。堆肥化処理施設を建設する見通しはどうか。	現在、堆肥化処理施設の建設場所は未定だが、市から栗駒地区の人達に候補地の報告を受けた。しかし、決定には至っていない。	築館
2	市は保管しないで、堆肥化にこだわって処理していくのか。	保管場所を決めてしまうと、最終処分場になり兼ねない。よって、保管していくという考えはない。	築館
3	大崎市などでは、8千ベクレル以下の汚染稲わらを県外の業者で焼却しているようだ。栗原市は、焼却しないのか。	市内5か所に保管している汚染稲わらに対する市の対応は、国の責任で処理すべきだと一貫している。	築館
4	指定廃棄物の最終処分等に関して。まだ保管しているのだろうが、瀬峰に段差がある自分の田んぼがあるので、そこで汚染稲わらを使いたいので引き取りたい。瀬峰に344トンある分を、自分の田んぼで有効利用したいので現地を見て欲しい。	汚染稲わらを自分で利用したいとの話だが、市の方に今日の汚染稲わらの有効利用の話伝え、どのような対応になるか後日連絡をする。	若柳
5	①汚染牧草の堆肥化は、仕方がないが野菜などには使わないでほしい。 ②堆肥化の経費も税金である。経費を考えると納得できない。 ③市民との情報共有が必要であるが、どうか。	①堆肥は、野菜ではなく、草地への還元を考えている。牧草の放射能測定を行い、安全を確認する。 ②市内には、汚染牧草を保管している農家の事を考えると早期に処理したい。 ③9月議会で一般質問があり、市長は稲わら保管地域の方々との声を聴く機会を持つと回答している。	一迫
6	汚染稲わらの件は何年も何も進んでいない。議会で早く何とか解決して欲しい。	早く処理したいのは分かるが、8千ベクレル以上の汚染稲わらについては県で保管しているが、市議会としてはどうにもならないのが現状だ。できるだけ早く処理を要請するしか無い状況だ。	金成

令和5年度栗原市議会議会報告会における意見・要望事項

6 議会報告会運営調査特別委員会所管 1件

1 議会関係 1件

No.	意見・要望事項等要旨	回答要旨	地区名
1	調査期間が1日から2日間になっているが、時系列的な資料にしてもらうとわかりやすいのでは。(要望)	要望として承る。	一迫